

項番	対象 (構想/計画)	ページ	章	項	枝項	委員ご意見
1	基本構想	p.06	Ⅲ. 八尾市の将来について	2. まちづくりの目標と取り組み方向	⑥ みんなの力でともにつくる持続可能なまち	本文の2行目 「最小経費で最大効果を発揮できるよう」という表現に違和感を持ちます。 営利目的の一般企業であっても、表現に【最】を使うことには慎重になります。 『最大の効果』を目指すことは良いのですが、経費を『最小』に抑えることが必ずしも良い、とはならない部分もあると思いますので、『最小』の表現を少し含みを持たした表現のほうが良いように思います。
2	基本計画	p.15	V. まちづくりの実践	1. 横断的な視点によるまちづくりの実践	③ PDCAマネジメントサイクルの着実な実行	6次総合計画の基本構想が10年ではなく8年になったことは、時代を反映した判断として評価できるが、理由である「時代の変化に迅速に対応するため」を実行するには、従来のPDCAを着実に回すことに固執すると、課題解決が後手に回ることになりかねず、時代変化に対応できない可能性もあります。 さらに、まずPlanありきでは、現状、市を取り巻く状況を把握するステップが希薄になると思いますので、現状を把握すること（SEE）に重きを置いた、STPDサイクル（SEE、THINK、PLAN、DO）のエッセンスも含めてはどうかと思います。
3	基本計画	p.48	Ⅵ. 施策について	2. 施策の体系と取り組み内容	施策28 平和意識の向上	基本構想の期間である、令和10年度までには、被爆体験講話者のさらなる高齢化が進むため、講話の開催が難しくなると予想される。 講話の様子を映像（音声）収録し、デジタルアーカイブ化の促進も検討が必要だと思えます。
4	基本計画	p.51	Ⅵ. 施策について	2. 施策の体系と取り組み内容	施策31 生涯学習とスポーツの振興	[スポーツ]のカテゴリで、世界的スポーツ競技大会に具体的に2121年に関西で開催される『ワールドマスタースゲームズ』を含めてもいいと思います。
5	基本計画	p.52	Ⅵ. 施策について	2. 施策の体系と取り組み内容	施策32 信頼される行政経営	市役所という職場は、八尾市内でも最大クラスの雇用を抱える組織と位置付けることも可能だと思います。そういう意味では、公務員として八尾市役所で働きたいと思わせるような、アピールが効果的だと考えます。